

# 自然教育園におけるチョウの撮影記録

飯田 晋一郎\*

Shinichiro Iida \*

## 期 間

2006年～2012年。

## 調 査 方 法

2006年から自然教育園でのチョウ類の撮影を行った記録である。

撮影頻度が高く2006年～2012年にかけて安定的に見られた種は下記の通りである。

詳細な解説は省略し、種名のみ記載した。

### アゲハチョウ科

クロアゲハ、カラスアゲハ、アオスジアゲハ、アゲハチョウ、キアゲハ

### シロチョウ科

モンシロチョウ、スジグロシロチョウ、キタキチョウ、モンキチョウ

### タテハチョウ科

キタテハ、アカタテハ、ヒメアカタテハ、ルリタテハ、ゴマダラチョウ、ヒメジャノメ、ヒカゲチョウ、サトキマダラヒカゲ

### シジミチョウ科

ベニシジミ、ルリシジミ、ヤマトシジミ、ツバメシジミ、ウラナミシジミ、ムラサキシジミ、ウラギンシジミ

### セセリチョウ科

イチモンジセセリ、チャバネセセリ、キマダラセセリ

## 稀種および近年急速に増加した種

### 1. ナガサキアゲハ ※

2007夏頃から個体数が増し、園の各所で見られ、現在では珍しくない。

2. ミヤマカラスアゲハ

発見されたのはメス1頭が2011年8月29日園の東側塀際のクサギで見られた。

3. モンキアゲハ ※

毎年数回、主に武蔵野植物園で目撃するがきわめて少ない。

4. オナガアゲハ ※

2008年7月29日に撮影後姿を消し2011年5月以降初秋にかけて多数確認されたが2012年は激減した。

5. ツマキチョウ ※

3月下旬頃から出現し5月上旬まで見られる。

最盛期にはモンシロチョウより圧倒的に数が多い。

6. ツマグロキチョウ ○

2009年9月22日水生植物園内ノハラアザミに吸蜜中に撮影。それ以後未確認。

7. ツマグロヒヨウモン ※

園内各所に飛来する。水生植物園が特に多い。2012年は若干数が減ったが最多種のひとつである。

8. コミスジ ※

2007年ごろから園内に飛来し2008年8月19日水生植物園、ゴンズイに止まっていたものを初めて撮影した。2009年から一気に個体数を増し、現在園内では最多種のひとつ。

9. アカボシゴマダラ ※

2007年ごろから徐々に増加、最近では安定して定着している。

10. コムラサキ ※

2008年初めて撮影した。以前から時々飛来してきた可能性有り、その後毎年少数ながら撮影実績あり。2011年から数日間(1, 2頭程度)定着して見られるようになった。

11. ヒオドシチョウ

2012年6月下旬に初めて飛来し1週間ほど園内にとどまる。

12. イチモンジチョウ

2009年10月4日に撮影された。それ以降確認できず。

13. アサマイチモンジ

2012年9月15日水生植物園内のスイカズラ付近でメスと思われる1頭を撮影した。

## 14. テングチョウ ※

毎年数回目撃するが数はきわめて少ない。  
10月には遭遇する機会が比較的多い。

## 15. ミドリヒョウモン ※

毎年夏一秋、少数ながら飛来する。

## 16. オオウラギンスジヒョウモン ※

2009年以降毎年6月に出現。7月-9月までは姿を消すが秋には再び姿を現す。

## 17. アサギマダラ ※

5月から10月にかけて単発的に飛来する。10月初旬は毎年数頭飛来を確認。

## 18. クロコノマチョウ ※

2008年から2009年にかけて数回撮影されている。少数ながら発生していた模様。

## 19. ヒメウラナミジャノメ

2012年5月武蔵野植物園で数日間に複数回の撮影が行われている。それ以後、発生が確認できないので定着はしていない模様。

## 20. ゴイシジミ

2010年武蔵野植物園で撮影された。以後確認できず。

## 21. オオミドリシジミ ※

2008年7月1日水生植物園チダケサシに飛来時に撮影。それ以後確認できず。

## 22. ウラナミアカシジミ ※

2008年イモリ池付近で職員の大澤氏が撮影し、その後2012年6月30日水生植物園に飛来した個体を撮影。目撃はその日のみ。

## 23. クロマダラソテツシジミ ○

2009年10月3日水生植物園で撮影、それ以後確認できず。2009年は東京都内で数多くの発生を確認している（港区立中央公園内のソテツ）。

## 24. アカシジミ ※

毎年5月中旬から下旬に発生するとみられるが、数が少なく撮影できるチャンスは数日に限られる。発見される主な場所は水鳥の沼とイモリ池の間、武蔵野植物園付近。

25. ミズイロオナガシジミ ※

毎年5月中旬から6月上旬にかけて発生する。アカシジミ同様、数が少なく、撮影のチャンスも同様に少ない。

一斉に羽化するらしく、同じ場所（武蔵野植物園 2011.6.5）に5頭同時に発見した。

26. トラフシジミ ※

4月と6月に多く見られる。2011年は特に多数発生した。

27. ムラサキツバメ ※

少数ながら夏にも見られる機会があるが、10月に多く見られる。

数はムラサキシジミより少ない。

28. ギンイチモンジセセリ

2012年5月4日水生植物園で撮影した。その前後に記録はない。

**筆者の他に新たに発見された種の情報と写真を提供していただいた方々**

写真 11. 柳沢隆一氏    写真 12. 遠藤英實氏    写真 19. 榎本正史氏    写真 20. 小島啓史氏  
写真 23. 福本健二氏

この記録作成に当たって矢野亮名誉연구원のご指導をいただいた。

**参 考 資 料**

自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録（19）久居宣夫 自然教育園報告第40号  
自然教育園報告第40号に記載があるものは種名の後に「※」  
自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録（20）久居宣夫 自然教育園報告第41号  
自然教育園報告第41号に記載があるものは種名の後に「○」





1. ナガサキアゲハ♂  
2010年10月17日 水生植物園付近



2. ミヤマカラスアゲハ♀  
2011年8月29日 園東堀際のクサギ



3. モンキアゲハ♀  
2006年9月8日 武蔵野植物園



4. オナガアゲハ♀  
2011年5月15日 路傍植物園

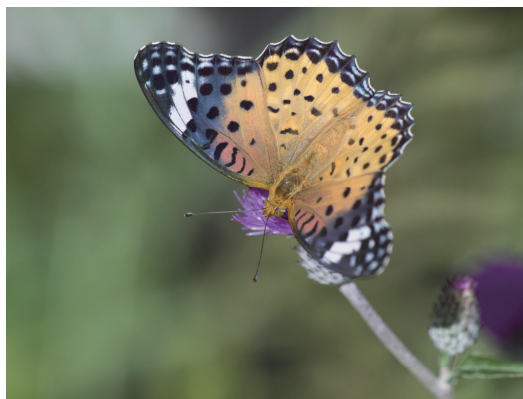


5. ツマキチョウ♂  
2012年4月18日 水生植物園

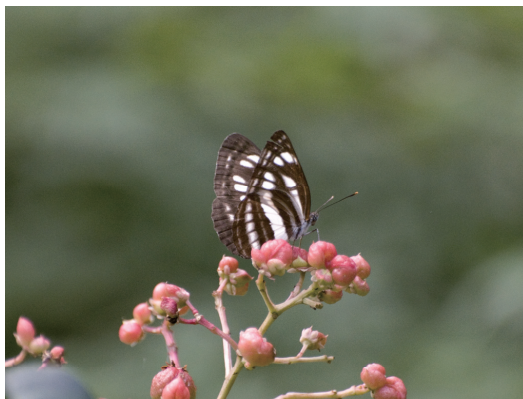


6. ツマグロキチョウ  
2009年9月22日 水生植物園

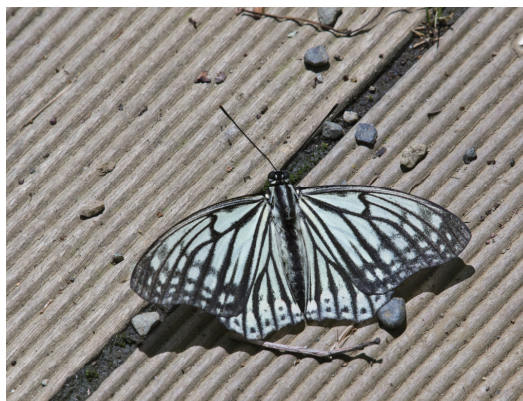




7. ツماغロヒョウモン ♀  
2012年9月26日 水生植物園



8. コミスジ  
2008年8月19日 水生植物園



9. アカボシゴマダラ  
2011年5月31日 水生植物園



10. コムラサキ  
2011年8月14日 水生植物園

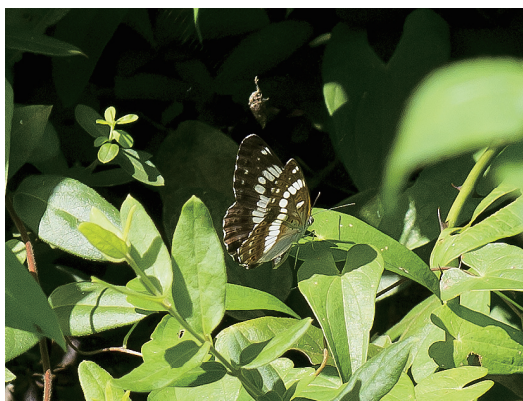


11. ヒオドシチョウ 撮影柳沢隆一氏  
2012年6月29日 武蔵野植物園



12. イチモンジチョウ 撮影：遠藤英實氏  
2009年10月4日

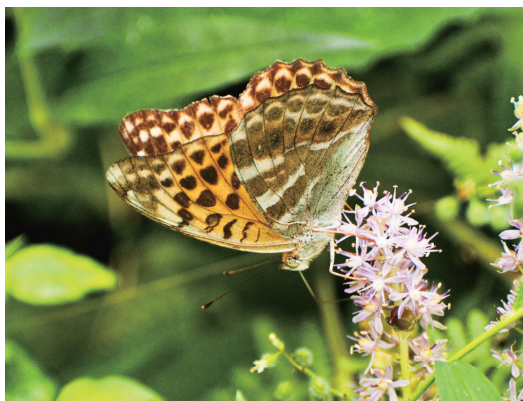




13. アサマイチモンジ  
2012年9月15日 水生植物園



14. テングチョウ  
2005年10月4日 路傍植物園



15. ミドリヒヨウモン  
2008年9月10日 武蔵野植物園



16. オオウラギンスジヒヨウモン  
2009年6月25日 水生植物園



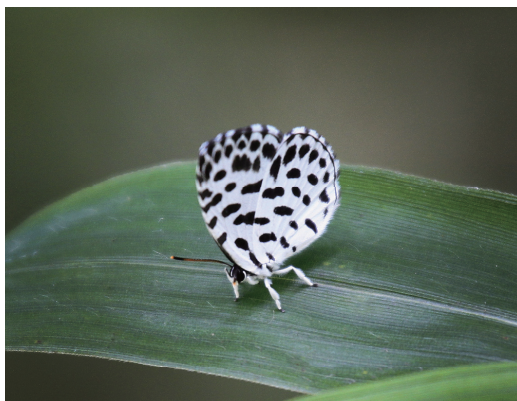
17. アサギマダラ  
2010年10月2日 武蔵野植物園



18. クロコノマチョウ  
2008年11月13日 インセクトarium入口



19. ヒメウラナミジャノメ  
2012年5月8日 武蔵野植物園  
撮影：榎本正史氏



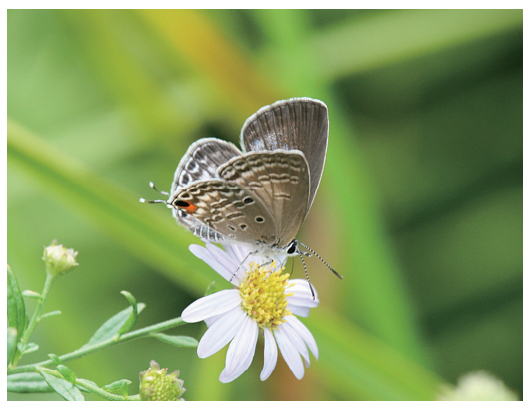
20. ゴイシジミ  
2010年7月4日 武蔵野植物園  
撮影：小島啓史氏



21. オオミドリシジミ  
2008年7月1日 水生植物園



22. ウラナミアカシジミ  
2012年6月30日 水生植物園

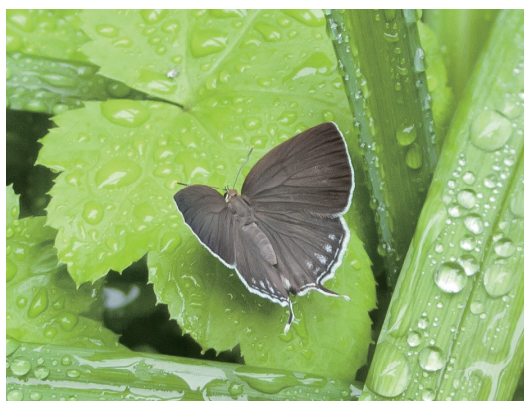


23. クロマダラソテツシジミ  
2009年10月3日 水生植物園  
撮影：福本健二氏



24. アカシジミ  
2007年5月29日 イモリ池付近





25. ミズイロオナガシジミ  
2009年5月30日 武蔵野植物園



26. トラフシジミ  
2012年4月24日 路傍植物園



27. ムラサキツバメ ♀  
2009年10月21日 水鳥の沼付近



28. ギンイチモンジセセリ  
2012年5月4日 水生植物園

